

みやぎNPOプラザ information

●申込：講座・専門相談は要予約。所属団体・参加者氏名・連絡先・電話・FAX番号・質問事項をご記入のうえ、FAX・メール・電話にてお申込み下さい
●主催：宮城県（みやぎNPOプラザ） ●企画・実施：認定特定非営利活動法人社の伝言板ゆるる

9～10月

NPOのための会計・税務講座

不正が起きない！お金の管理のしくみ講座

お金に関するトラブルは団体の信用を失いかねません。組織内の現金・預貯金管理の仕組みを整え、日々の会計業務を正確に行うことが重要です。この講座では、ミスや不正を防ぐための仕組みづくりについて学びます。

- 日 時 9月29日(土) 13:30～16:30
- 場 所 みやぎNPOプラザ 第2会議室
- 講 師 成田由加里さん (公認会計士・税理士)
- 対 象 NPO法人や市民活動団体の代表・役員・会計担当者など
- 定 員 20名(先着順)
- 参加費 1,000円(税込)

NPOのための会計・税務講座

基本を押さえる！NPOのための税金初級講座

NPO法人に関する税金の概要のほか、収益事業か判断に迷う場合の事例や源泉徴収が必要な報酬、役員報酬に関してのポイントについてわかりやすく学びます。

- 日 時 10月24日(水) 13:30～16:30
- 場 所 みやぎNPOプラザ 第2会議室
- 講 師 平野由紀子さん (税理士)
- 対 象 NPO法人や市民活動団体の代表・役員・会計担当者など
- 定 員 20名(先着順)
- 参加費 1,000円(税込)

市民活動サロン Nカフェ

地域や社会の問題に取り組むNPOに興味がある…NPO活動に参加してみたいけど、なかなか一歩が踏み出せない…「Nカフェ」はそんなあなたにおススメのイベントです。今回は、設立者、職員、ボランティアとしてNPOに関わるゲストからそれぞれ、お話を聞きます。ゲストと直接対話し、不安や疑問を解消して一歩踏み出す「きっかけ」をみつけませんか？ ※詳しくはお問い合わせ下さい。

日 時：10月27日(土) 13:30～16:00(予定)
場 所：みやぎNPOプラザ 交流サロン
ゲスト団体：NPO法人アマニ・ヤ・アフリカ
NPO法人エイブル・アート・ジャパン
NPO法人仙台夜まわりグループ
対 象：NPO・市民活動、ボランティアに興味のある方
定 員：20名(先着順)
参加費：700円(税込) ※茶菓子付き

NPOのための専門相談

※相談時間：1団体1時間程度
※日程調整の上、日時を決定します
※認定NPO法人申請相談のうち、PST判定や申請書類等の確認は有料(1,000円(税込)/回)

設立運営相談(※無料)→毎週水曜日

●相談対応：NPO運営アドバイザー

NPOの設立や法人申請書類の書き方、組織運営や資金の確保・会計など、NPOが活動の中でぶつかる様々な問題について、乗り越えるためのアドバイスをいたします。

認定NPO法人申請相談→随時

●相談対応：大久保朝江(みやぎNPOプラザ館長)他

認定NPO法人制度の基礎、申請に向けての基準や申請書類の確認など、段階にあわせてご相談に応じます。

■新規のNPO法人認証団体(H30.6.1～H30.7.31)

	団体名	所在地	活動内容	認証日		団体名	所在地	活動内容	認証日
宮城県	岩沼市体育協会	岩沼市	スポーツ振興	7/4	仙台市	仙台明るい社会づくり運動	泉区	明るい社会づくり運動を推進するための人材の養成 明るい社会づくりの精神を啓発・普及するための情報の収集と広報・普及活動 明るい社会づくりの精神を啓発・普及するためのセミナー・シンポジウム・講演会・大会の開催 他	6/12
	放課後こどもクラブ Bremen	石巻市	放課後の子どもの居場所運営	7/9					
	オール子どもの夢	亘理町	放課後学童及び一般に対する英語教育	7/10					

宮城県のNPO法人数 818団体 (平成30年7月31日現在)

宮城県等所轄：409団体 仙台市所轄：409団体
※解散、所轄庁変更、認証取消、認証撤回した団体を除く

2018.9 vol.105

発行日 2018年9月1日
発行 宮城県民間非営利活動プラザ(みやぎNPOプラザ)
発行部数 3,000部
編集 認定特定非営利活動法人社の伝言板ゆるる
編集スタッフ 堀川晴代 後藤和広 小野寺真美 丹野伶菜

【お問合せ】
〒983-0851 宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡5
TEL:022-256-0505 FAX:022-256-0533
E-mail:npo@miyagi-npo.gr.jp
URL:http://www.miyagi-npo.gr.jp

「One to One」は、県内各地でのさまざまなNPO活動により、ひととひとが信頼でつながって、よりよい市民社会が形成されるようお願いを込めたニュースレターです。

ひととひとを
むすぶ情報紙

みやぎNPOプラザ情報

2018.9 vol.105

One to One

毎日更新！ NPOの情報収集と発信を強力にサポート！

みやぎNPO情報ネット

情報ネットへの掲載依頼はこちら

みやぎNPO情報ネットとは
みやぎNPOプラザとは

NPOを知る・設立する
みやぎのNPOを探す
NPOのお役立ち情報
NPOの情報を掲載する
メールマガジン登録

みやぎNPOプラザからのお知らせ

- ・宮城県NPOのページ[宮城県共同参画社会推進課]
- ・「福幸食堂 えしかる」がオープンしました！
- ・現在申込受付中の講座
- ・不正が起きない！お金の管理のしくみ講座9/29(土)
- ・NPOのための専門相談
- ・認定NPO法人申請相談 随時受付中
- ・法人設立・団体運営相談 毎週水曜
- ・情報誌「One to One Vol.104」(2018年7/1発行)
- ・情報誌「ゆるるinfo Vol.5」(2018年8/1発行)
- ・短期ショップ「アマニ・ヤ・アフリカ」(期間8/7～8/12)

みやぎNPOプラザの利用案内

アクセス 図書販売 ブログ Facebook

助成金・補助金は
こちら

市民に届けたいNPOの情報は
こちらに掲載されます

過去のトピック

●2018年度 社会福祉事業 NPO基盤強化資金助成「認定NPO法人取得資金助成」募集
公益財団法人損保ジャパン日本興

08月15日 障害者・福祉職員の震災復興パネル展3.11ソレカラ～障害者・福祉職員の「あの日」と「ソレカラ」～

ほとんどの人がスマートフォンやパソコンを持つ時代になり、NPOや市民活動団体にとっても、活動に必要な情報を収集したり、支援者や協力者を得るための情報発信の手段としてインターネットを利用することが当たり前になりました。また、現在では助成金や補助金を申請する時も、インターネット上で団体の情報が公開されているかどうか、審査の重要なポイントになるなど、積極的な情報公開も求められるようになりました。

しかし、活動に追われ、インターネット上での情報収集や発信に人手や時間をかけることができない

というのは、多くの団体に共通する課題の一つです。そんな悩みを抱えている団体の皆さん、ぜひ、みやぎNPO情報ネットをご利用ください。

情報ネットは、宮城県が平成13年のみやぎNPOプラザの開館と同時に開設したインターネット上のNPO支援拠点で、県内のNPOの情報収集・発信を網羅的にサポートしている唯一のウェブサイトです。月およそ23,000件を超えるアクセスがあり、多くのNPOや市民に利用されています。そこで今回は、情報ネットの活用方法をご紹介します。

■支援情報・助成金情報を探す

NPOや市民活動に関連する国や宮城県などの支援情報や施策を知りたい場合は、「トピック」に最新の情報へのリンクが掲載されています。団体の運営や会計に関するスキルアップの機会を探している方や専門家に相談をしたい方は、「みやぎNPOプラザからのお知らせ」をチェック。プラザが開催するNPOや市民活動団体向けの講座や専門相談の情報が掲載されています。活動資金に関する情報を探すには「助成金情報」をクリック。全国のNPOを対象にしたものから宮城や仙台の活動を対象にしたものまで、さまざまな助成金情報が締切日順に掲載されています。利用している団体からは、「募集中の主だった助成金の情報が一つのサイトにまとめられているので便利だ」と好評です。

もっと手軽に情報ネットからのおススメ情報が知りたいという方は、ぜひメールマガジンに登録してください。毎月1回、プラザの講座・専門相談や助成金に関する情報がお手元に届きます。

■情報公開・発信にも活用

情報ネットには団体や活動の情報を掲載することができ、自前のホームページやSNSがなくても市民に届けたい情報を公開・発信することができます。掲載できる情報は、「イベント＆講座」「ボラン

ティア募集」「有給スタッフ募集」「会員・利用者募集」です。特にボランティア募集の情報は、毎月3,000～4,000件のアクセスがあり、市民のニーズが高い人気コンテンツです。実際に情報を掲載している団体の多くから、「情報ネットを見て活動に参加するボランティアが増えた」といった声が寄せられています。

情報を掲載するには、「NPOの情報を掲載する」のアイコンをクリックしてください。もちろん掲載は無料で、申込みフォームから簡単に申込みをすることができます。また、FAXやE-mailでも申込み可能です。

■まずは「みやぎNPO情報ネット」を検索

情報ネットは、パソコン以外にもスマートフォンやタブレットからも閲覧しやすいレイアウトになっています。さっそく「みやぎNPO情報ネット」と検索し、実際に利用してみてください。情報ネットが皆さんの情報の収集・発信を強力にサポートします。

みやぎNPO情報ネット

TEL・FAX：022-256-0511

E-mail：info@miyagi-npo.gr.jp

URL：http://www.miyagi-npo.gr.jp/



パワハラ、セクハラ 未然に防止！

近年、ハラスメントが社会問題化し、パワハラやセクハラという言葉が耳にすることが多くなりました。特にNPOは、常勤職員、パート・アルバイト、ボランティアなど、関わり方が多様で、かつ多くの市民を巻き込んで活動しているため、人間関係のトラブルが起きやすく、それが時として活動や運営に深刻なダメージを与えてしまいます。また、支援相手を想うあまり、よりよい成果をあげようとスタッフに対して厳しく指導したことが、結果としてパワハラと捉えられてしまうこともあります。それが早期離職を生み出し、個人にかかってくる業務量の増加などの悪循環につながってしまうのです。

多くの企業では、内部にパワハラやセクハラを防止する部署を設置したり、外部の講師を招いてハラスメント対策に乗り出しています。しかし、NPOは小規模の団体が多く、財政面、人員面ともに、企業並みのハラスメント対策を講ずるのは、厳しい状況です。そこで、NPOでもハラスメント対策のために一歩踏み出すことのできる方法が学べるセミナーの開催や相談を受け付けている窓口を紹介します。

仙台市雇用労働相談センター

〒980-6017 仙台市青葉区中央1-3-1 AER7階
アシスタ交流サロン内
TEL：070-3811-9119
受付時間：9:00～17:00 土日・祝日を除く

宮城県産業保健総合支援センター

〒980-6015 仙台市青葉区中央4-6-1 SS30 15階
TEL：022-267-4229 ※事業主のみ対象
受付時間：9:00～17:00 土日・祝日を除く

宮城労働局総合労働相談コーナー

〒983-8585 仙台市宮城野区鉄砲町1番地
宮城労働局雇用環境・均等室内
TEL：022-299-8844
受付時間：9:00～16:30 土日・祝日を除く
※宮城労働局では、仙台・石巻・古川・大河原・瀬峰の各労働基準監督署内と気仙沼臨時窓口にも総合労働相談コーナーを設置しています。

同じ志をもって働く仲間が力を発揮できるような職場環境をつくり、ミッション達成に向けて活動していきましょう。

多賀城市市民活動サポートセンター 開館10周年記念イベント

これからの地域づくりの「カギ」を共有

多賀城市市民活動サポートセンターは今年開館10周年を迎え、7月22日(日)には「うれしい・たのしいから見つける未来のカギ」と題した記念イベントを実施しました。

トークイベントには、認定NPO法人ハンズオン埼玉理事でコミュニティワーカーの西川正さんをゲストにお招きし、西川さんが普段取り組まれている「あそび」を通じた参加型のまちづくりについてお話いただきました。子育て中のお父さんの仲間づくりを応援する「おとうさんのヤキモタイム」キャンペーン、いつもの道を遊び場にして、居合わせた子どもとお年寄りの将棋の対局が始まる「路上あそび」、中学生と地域の大人が1対1で次々と語り合う「トークフォークダンス」

トークフォークダンスを体験



などなど。みんなが当事者になれる場づくりの工夫と、人と人とが交わるユニークなしかけの数々は、家族単位、消費中心の暮らしの中で、失われつつある人と一緒に取り組む楽しさと、ゆるやかなつながりを生み出しています。

後半は、子どもの居場所や地域住民の交流の場など、市内で人が集まる場づくりの取り組みを行っている3名の方をお招きし、いろいろな人に関わってもらうために工夫していることをお話いただきました。

そして、参加者のみなさんが考える『「うれしい」「たのしい」つながりを生むためのカギ』を共有し合いました。これからのまち・コミュニティ・暮らしにつながるキーワードは、10周年記念誌に盛り込む予定です。

この10年で相談や講座を通して、福祉や子育て支援などの新たな活動や団体同士の連携が生まれています。一方で地域からは、担い手の不足や高齢化の声があがっています。これからの地域づくりに関わる人材の育成や想いをかたちにする応援とともに、市民・企業・学校・行政などの地域のさまざまな主体が協力しあって課題を解決したり、魅力を高めていく取り組みも進めていきます。

(多賀城市市民活動サポートセンター 中津涼子)

11/1

NPO 法 20 周年記念イベント 仙台で開催

今年は、特定非営利活動促進法(NPO法)の制定、施行から20周年を迎えます。日本に市民社会を根付かせることを目的としたNPO法は、その議論の過程、策定方法、法律に込められたメッセージなどによって、それまでの社会通念を大きく転換させた、画期的な法律です。現在、全国のNPO法人数は5万団体を超え、社会課題に主体的に取り組む市民社会の創造の一翼を担う存在になりました。

このNPO法制定20周年を機会に、NPO法制定に深く関わった方を迎え、これまでの20年を振り返り、これからの20年、どうあるべきか皆で議論します。

日時：11月1日(木) 13:00～16:00

会場：河北新報社本社ビルホール
(仙台市青葉区五橋一丁目2-28)

内容：第1部 NPO法制定当時のお話し
松原明氏(NPO法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会創業者・理事)

第2部 これまでの20年を振り返り課題を探る

第3部 これからの20年、どうあるべきか

主催：NPO法20周年記念東北学習会実行委員会

共催：河北新報社